

## 前号の続き 一輪車の寄贈

前号でも紹介したように被災学校へいろいろな支援の手が差し伸べられています。先日は、玉造ロータリークラブより5台の一輪車の寄贈がありました。新品の一輪車に嬉しそうに乗る姿がありました。本当にありがたいことです。

しかし、支援をいただくばかりの人間になってはいけないと思います。



## エコキャップ運動の再開



伝統のある活動ですが、こちらへ移動して中断していました。ペットボトルのキャップを外して集め、リサイクル業者に売って得た収益で、BCGやポリオワクチンを購入して発展途上国の子ども達に贈るという活動です。集約校の津澄小学校の受け入れが可能となりましたので、この思いやりの活動を再開することにしましたのでご協力ください。

なお、アルミ缶の収集から車いすを贈る活動は、難しいこととなりましたので中止します。何か別な活動で、車いすを贈る活動を継続していければいいと思います。

児童会の活躍の場が広がります。

## 元気もいもいタイム(外遊び)のスタート

児童会の計画で、中休みに縦割り班の遊びを開始しました。毎週火曜日にいろいろな運動遊びをローテーションします。固定遊具がないので内容を工夫し、こおり鬼・けいどろ・手つなぎ鬼・フリスビー・大なわ等です。昨日はさわやかな日になり、気持ちよく元気よく遊びました。

遊ぶ姿を見ると、子ども達の本業は遊ぶことであるとつくづく感じます。このところいろいろなストレスをため込んでいることは容易に想像できます。ほんの15分ですが、大切な時間を過ごしたという実感があります。

